

事業番号	04 04 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	地域の交通安全を推進するための事業	部局	県民文化部	課・室	くらし安全・消費生活課	
		実施期間	S45 ～	E-mail	kurashi-shohi@pref.nagano.lg.jp	
次期総合5か年計画（答申書）との対応関係						
政策の柱	持続可能で安定した暮らしを守る					

1 現状と課題

平成17年以降交通事故件数は減少しており、令和3年の交通事故死者数45人は統計開始以来最も少なかったが、令和4年は新型コロナウイルス感染症拡大に対する社会経済活動の緩和に伴う影響もあり、10月末時点での死者数は前年比+5人と昨年を大きく上回るかたちで推移しているため、改めて交通安全関係機関・団体、市町村等と連携し、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践による県民の交通安全意識を向上させる必要がある。

2 事業目的

- ・ 県民の交通安全の意識を高め、交通事故のない安全で安心な県民生活の実現を目指す
- ・ 安全教育の充実による安全安心な自転車利用の推進を図る

3 事業目的を達成するための取組

- ①交通安全のない安全で安心な県民生活の実現
- ・ 季別（年4回）の交通安全運動に合わせた（街頭）啓発活動の実施
 - ・ 交通死亡事故が短期間で発生した際の「交通死亡事故多発警報」等の発表による注意喚起の実施
 - ・ 交通事故被害者等が抱える補償問題や生活問題等の解消を図るための相談・助言等の実施
 - ・ 高齢ドライバーによる運転事故防止のため、関係機関・団体及び関係部局と連携し、安全運転、高齢者の移動支援及び日常生活の充実を図るための懇談会を開催
 - ・【拡】高齢ドライバーの安全運転支援のため、安全運転サポート車（サポカー）普及チラシの作成・配布
- ②安全安心な自転車の利用促進の取組
- ・ 「長野県自転車の安全で快適な利用に関する条例」に基づく安全安心な自転車の利用推進のため、幼児から高齢者までライフスタイルに合わせた啓発活動（小冊子・チラシ配布等）の実施
 - ・ 道路交通法一部改正（令和4年4月公布）によりヘルメットの着用努力義務化を踏まえたチラシの作成・配布

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度	R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移			
①-1	交通事故重傷者数（暦年）	人	526	492	↗	459	↗	492	△	第11次長野県交通安全計画においてR7年に500人以下の目標としていることからR5年は492人以下を維持する
①-2	高齢ドライバーによる交通事故件数（暦年）	件	1,293	1,331	↘	1,336	↘	1,293	△	高齢者の免許保有者数、事故件数全体に占める高齢ドライバー事故の割合については、年々増加しているため、直近10年で最も少ない1,293件を目標とする
②	自転車事故発生件数（暦年）	件	628	626	↗	499	↗	494	△	第2次長野県自転車活用推進計画においてR9年に470件以下を目標とすることからR5年は494件を目標とする

5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)				0		9.0
	(要求)		19,654		19,654	19,337	
R4年度	0	22,834	0	22,834	19,813		9.0
R3年度	0	22,873	0	22,873	22,630	19,526	9.0

事業番号	04 04 02	細事業一覧（令和5年度実施事業分）	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	地域の交通安全を推進するための事業		部局	県民文化部	課・室	くらし安全・消費生活課

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	
1	交通安全運動推進事業	4,967 千円	5,544 千円	(予算案) (要求) 1,712 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	交通安全対策会議による交通安全実施計画の策定	直接	第11次長野県交通安全計画に基づく「令和5年度長野県交通安全実施計画」を策定のため、長野県交通安全対策会議の開催 1回開催		
2	長野県交通安全運動推進本部顕彰	直接	長野県交通安全推進本部（本部長：知事）において、交通安全の推進に功労のあった模範的な個人・団体・市町村に顕彰を実施 1回実施		

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	
2	交通安全啓発活動事業	2,689 千円	2,438 千円	(予算案) (要求) 2,705 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	交通安全運動	直接	県・市町村・県警察本部・教育委員会及び交通安全関係団体による季別の交通安全啓発活動の実施（ポケットティッシュ・反射材の配布等） 4回実施		
2	交通安全運動推進地方部（地域振興局単位）が行う重点啓発	直接	地域振興局ごとに地域の状況等に応じて重点的に取り組むテーマ（例：飲酒運転撲滅等）を定め、これに基づいて交通安全の重点啓発活動を実施 支給予定額800千円		
3	長野県ダンパー協会に対する補助金交付	補助金	協会が実施する交通安全対策事業（事業者や運転者への研修会、過積載防止パトロール等）への補助（補助対象経費の1/2以内） 補助額380千円		
4	高齢ドライバー運転事故防止対策	直接	・高齢ドライバーによる交通事故防止のため、関係機関・団体及び関係部局と連携し、長野県高齢ドライバー運転事故防止関連対策懇談会の開催 ・安全運転サポート車（サポカー）の普及のためチラシを作成し、免許更新時の高齢者講習受講者等に配布 1回開催、チラシ10万部配布		
5	高齢者の安全運転を支える対策	直接	高齢ドライバー向け交通安全講習の指導者を養成するための研修会の開催 1回開催		

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	
3	交通事故相談所運営事業	13,439 千円	13,252 千円	(予算案) (要求) 13,628 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	県内3箇所の常設相談所の運営、巡回相談の実施	直接	交通事故相談員による交通事故被害者等からの交通事故の様々な問題や悩み、疑問などの相談に応じた説明や助言等の実施 3所（長野本所、松本・飯田支所）、計5人配置		

事業番号	04 04 02	細事業一覧（令和5年度実施事業分）		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	地域の交通安全を推進するための事業		部局	県民文化部	課・室	くらし安全・消費生活課

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
4	安全安心な自転車利用推進事業		1,778 千円	1,600 千円	(予算案) (要求) 1,609 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	安全教育・啓発活動の実施	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・未就学児及び小学校新一年生に対し、啓発小冊子を作成・配布し、安全教育の普及 ・ヘルメットの着用等を促進するチラシの作成し、自転車販売店等へ配布 		
			じてんしゃルールブック2万部、親子交通安全絵本1.8万部配布		
2	自転車損害賠償保険等への加入促進	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・保険の加入を促すため、条例での加入義務・保険の種類を掲載したチラシの作成・配布 ・保険会社等との連携による県ホームページ・研修会を通じた情報発信 		
			自転車販売店等5万部配布		